

平成 22 年を振り返る！

充実した一年を過ごせましたか？

二学期は今日で終了です。そして今年もあと一週間で新しい年、平成 23 年を迎えます。君たちにとって平成 22 年はどのような一年でしたか。日本漢字能力検定協会が公募した「今年の漢字」で最も多かったものは「暑」だったようです。私の 1 字は「考」です。青高の舵取りを任せられ、青高の針路をどこに向けていくかを考え続けた一年であったからです。

君たちにとっての今年を表現する漢字は何でしょうか。青高生を代表して 3 人に今年一年を振り返ってもらいました。男子バスケットボール部主将で東京都支部対抗選抜大会の代表に選ばれた内田寛君(2-2)、水泳部で全国高校総体(インターハイ)に出場した佐藤勝哉君(1-4)、そして生徒会長の白井瞭君(2-2)の 3 人です。(アンケート形式で行い、一部編集しています。)

【内田 寛くん】

①今年を表現する漢字

「悩」→3 年の科目選択でかなり悩んだからです。

②印象に残っていることは、

夏休み後半に練習試合をたくさんやったこと。

**③東京都支部対抗選抜大会(来年 2 月 11 日開催)の代表 15 人に選ばれた時の気持ちは。**

とても嬉しかった。それ以上に今まで指導してくれた先生、一緒にバスケをしてくれた友人への感謝の気持ちが大きかった。

④勉強と部活動の両立はどうしていますか。

両立できていません。勉強頑張ります！

⑤来年の目標は。

部活動では、3 回戦突破。受験では、第 1 志望合格です！

⑥最後に青高のよいところは何ですか。

生徒です。自分の考えをもって、自由な環境にいても常識の範囲で行動できる人たちなので、とても尊敬できます。

【佐藤勝哉くん】

①今年を表現する漢字

「高」→高校生になった。水泳で JAPAN の制限を突破しハイレベルな戦いに参加できるようになったからです。

②印象に残っていることは、

高校に合格した瞬間。全国高校総体に出場して、自分の実力を思い知らされたこと。

**③青高に入学してよかったことは。**

「自分」というものを表現し易くなった。同じ学力の人が集まり助け合えること。

④ベスト記録と来年の目標は。(長:長水路、短:短水路)

100 自由形: 53 秒 09(長)、51 秒 57(短)

目標: 51 秒 80(長)、50 秒 20(短)

200 自由形: 1 分 54 秒 94(長)、1 分 50 秒 25(短)

目標: 1 分 51 秒 50(長)、1 分 47 秒 80(短)

◎日本短水路選手権(2 月)、日本選手権(4 月)の制限タイムを切ることと、高校総体でのファイナリスト！

⑤練習量と、勉強との両立は。

火・水・金・土・日(朝夕)の計 6 回(各 3 時間 30 分)

父には空いている時間に勉強しろと言われています。

⑥青高生としての目標は。

本物の「文武両道人間」になること。(青高に入学する時に決めたことです。) すき間時間を見つけ勉強することが大事だと思います。

【白井 瞭くん】

①今年を表現する漢字

「充」→勉強も行事も部活も充実した一年だったので。

②生徒会長として苦労していることは。

昨年度より人数が多く、役員一人一人と関わる時間が短くなっている点。

③青高の現状を会長としてどう感じていますか。

私が憧れを抱いていた青高のよさはまだまだ消えずに残っているように思う。(問題点がないわけではありません)

④青高のよいところは何でしょうか。

ムキになって頑張ることを格好悪いこと、恥ずかしいことと思っていないこと。そうやって頑張っている人を笑わないこと。

⑤受験を迎える 3 年生に一言。

先輩方の努力が実を結ぶことを祈っています！

奉仕体験活動フォーラムに展示発表！

12 月 18 日(土)に奉仕体験活動フォーラムが水道橋の教職員研修センターで開催され、本校の取組を展示で発表しました。1 年 6 組の末友陽子さんと多田真佑子さんがいろいろ工夫し、模造紙 1 枚にまとめてくれました。「きれいな出来ばえで、よく分かりました」という参観者の声を聞きました。

